



児童文学から見えてくるもの —出版現場から—

この講座は、図書館学課程の授業の一環として行われるものですが、広く一般の学生及び教職員の方々にも公開いたします。

海外児童文学の動向や児童図書の編集に興味・関心のある方々の多数の参加をお待ちしております。

日時：6月18日（水） 13:00～14:30

場所：大学本館445教室

講演者：児童図書編集者（徳間書店児童書編集部）

上村 令氏

上村 令氏 関連作品



『セバスチャン
からの電話』
コルシュノフ作
石川素子・吉原高志共訳



『ごきげんなすてご』
伊東寛作



『アイラのおとまり』
バーナード・ウエーバー作・絵
まえざわあきえ訳